



平成 29 年 11 月 9 日

## 各 位

会社名 株式会社ティア  
代表者名 代表取締役社長 富安 徳久  
(コード：2485 東証第一部・名証第一部)  
問合せ先 常務取締役 辻 耕平  
経営企画室長  
(TEL 052-918-8254)

### 譲渡制限付株式報酬制度の導入に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、役員報酬制度の見直しを行い、譲渡制限付株式報酬制度（以下「本制度」といいます。）の導入を決議し、本制度に関する議案を平成 29 年 12 月 22 日開催予定の第 21 回定時株主総会（以下「本株主総会」といいます。）に付議することといたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 本制度の導入目的等

##### (1) 本制度の導入目的

本制度は、当社の取締役及び監査役を対象に、当社の中長期的な企業価値の向上を図るインセンティブを与えると同時に、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的とした制度です。

##### (2) 本制度の導入条件

本制度は、取締役及び監査役に対して譲渡制限付株式の付与のために金銭債権を報酬として支給することとなるため、本制度の導入は、本株主総会において係る報酬を支給することにつき株主の皆様のご承認を得られることを条件といたします。

なお、平成 22 年 12 月 21 日開催の第 14 回定時株主総会において、当社の取締役の報酬額は年額 1,000 百万円以内、当社の監査役の報酬額は年額 100 百万円以内と、それぞれご承認をいただいておりますが、本株主総会では、本制度を新たに導入し、当社の取締役及び監査役に対して本制度に係る報酬枠を設定することにつき、株主の皆様にご承認をお願いする予定です。

#### 2. 本制度の概要

取締役及び監査役は、本制度に基づき当社から支給された金銭報酬債権の全部を現物出資財産として払込み、当社の普通株式について発行又は処分を受けることとなります。

本制度に基づき、取締役に対して支給する金銭報酬債権の総額は、年額 40 百万円以内（うち社外取締役分は年額 350 万円以内。ただし、使用人兼務取締役の使用人分給与を含みません。）、監査役に対して支給する金銭報酬債権の総額は、年額 5 百万円以内（うち社外監査役分は年額 350 万円以内）といたします。ただし、当該報酬額は、譲渡制限期間にわたる職務執行の対価に相当する額を一括して支給する場合を想

定しており、実質的には取締役に対しては1事業年度8百万円以内（うち社外取締役分は1事業年度70万円以内）、監査役に対しては1事業年度1百万円以内（うち社外監査役分は1事業年度70万円以内）に相当するように支給することを考えております。各取締役への具体的な支給時期及び配分については、取締役会において決定し、各監査役への具体的な支給時期及び配分については、監査役会の協議において決定いたします。

本制度により、当社が取締役に対して発行又は処分する普通株式の総数は年60,000株以内（うち社外取締役分は年5,000株以内）、監査役に対して発行又は処分する普通株式の総数は年7,000株以内（うち社外監査役分は年5,000株以内）といたします。ただし、本株主総会の決議の日以降の日を効力発生日とする当社の普通株式の株式分割（当社の普通株式の無償割当てを含みます。）又は株式併合が行われた場合、当該効力発生日以降、分割比率・併合比率等に応じて、当該総数を、必要に応じて合理的な範囲で調整します。また、その1株当たりの払込金額は、各取締役会決議の日の前営業日における東京証券取引所市場第一部における当社の普通株式の終値（同日に取引が成立していない場合は、それに先立つ直近取引日の終値）とします。ただし、当該株式数は、譲渡制限期間にわたる職務執行の対価に相当する株数を一括して付与する場合を想定しており、実質的には取締役に対しては1事業年度12,000株以内（うち社外取締役分は1事業年度1,000株以内）、監査役に対しては1事業年度1,400株以内（うち社外監査役分は1事業年度1,000株以内）の付与に相当すると考えております。

また、本制度による当社の普通株式の発行又は処分に当たっては、当社と譲渡制限付株式報酬の支給を受ける予定の取締役及び監査役との間において、①株式の割当てを受けた日から3年間から6年間までの間で当社の取締役会が定める期間、本株式に係る第三者への譲渡、担保権の設定その他一切の処分を禁止すること、②一定の事由が生じた場合には当社が本株式を無償取得することなどをその内容に含む譲渡制限契約が締結されることを条件といたします。本株式は、譲渡制限期間中の譲渡、担保権の設定その他の処分をすることができないよう、譲渡制限期間中は、取締役及び監査役が野村證券株式会社に開設する専用口座で管理される予定です。

なお、本制度においては、取締役及び監査役のほか、当社を取締役を兼務しない執行役員に対しても、取締役及び監査役に対するものと同様の譲渡制限付株式報酬を取締役会の決議により支給し、当社の普通株式を新たに発行又は処分する予定です。

以 上